

令和4年3月14日

若桜町議会議長 山根 政彦 様

若桜町議会議員 ( 7 番)

川上 守



一般質問の通告について

次の事項について、会議規則第61条第2項の規定により質問の通告をいたします。

記

質問事項	質問要旨	質問の相手
1 農林業対策について	(1) 所信表明において、「町内の林業をしっかりと後押しをし、所得の向上と雇用の創出につなげたい」と言われました。「わかさ森林づくりビジョン」において林道や作業道の路網整備、高性能林業機械整備による搬出環境の整備等々、考え方として取り組みが記載されています。実現に向けてどのような具体策を考えているのか伺います。	町 長
	(2) 耕作放棄地が年々増加する中、若桜町精米施設を建築し有限会社若桜農林振興に指定管理の指定を行い、放棄地の増加防止、若桜米のブランド化等生産から販売まで鋭意努力をされています。生産向上と販路拡大はなかなか難しい状況にありますが、これらをどのように考えるか伺います。	町 長
2 観光対策について	(1) 氷ノ山の集客も冬場のスキー客が大方で、自然相手であるため特に近年、収益が安定していないように感じています。地元業者の方々からも、オールシーズンでのサイクリング等実施環境整備・キャンプ場整備・スキー場整備等の要望もあります。ハード面でも多くの事業を実施する必要があると考えますが、地元の努力も必要であります。行政として何が必要で、何を先行すべきか考えを伺います。	町 長

質 問 事 項	質 問 要 旨	質問の相手
2 観光対策について	<p>（2）コロナ後のインバウンド需要について、所信表明の中で「自然体験・農業体験・ものづくり・民泊の取り入れ等」について言われている。特に民泊は、若桜迎賓館でも宿泊出来るよう整備されていますが、実現していません。具体的な考えはお持ちか伺います。</p>	町 長
3 エネルギー対策について	<p>公共施設への木質バイオマスボイラーの設置促進について、平成25年3月に「若桜町木質バイオマス総合計画」が策定されています。その後、計画の1つとして氷太くんへのチップボイラーを導入し、成果の報告を受けているところですが、計画に沿った成果は得られているとは言いがたい状況です。燃料が高騰する中、この計画と、町長の考えを伺います。</p>	町 長
4 集落支援について	<p>池田地域における、新たな集落支援の枠組みの検討について、具体的にどのように考えるのか伺います。</p>	町 長
5 地域医療について	<p>医療や介護について、「地域医療を維持しつつ、地域包括ケアシステムの構築に向けて医療・介護の連携を促進する」と言われました。現在、わかさ生協診療所の移転計画が進んでいますが、行政としてどのように関わっていくのか、全体の事業内容を含め伺います。</p>	町 長